

職業講話（原中学校）

と き	令和3年10月28日（木）9:40～11:10
ところ	沼津市立原中学校 体育館
対 象	1年生（111人）
内 容	目的として ①働くことの意義や生きがいを知り、職業の関心を高める。 ②将来の夢や進路について幅広く選択する学習の機会とする。



【沼津信用金庫の方】

沼津信用金庫は静岡東部の中小企業や、個人の方の夢や活動をお金の面で支える仕事をしています。私は遠方の大学に通っていましたが、お世話になった地元に戻って、地元の人のために働きたいと思いこの仕事を選びました。

庫内の男女比は6：4で、男性も女性も昇進できる環境です。女性の課長もいます。お金を扱う上では計算が1円合わないのも1万円合わないのも同じことなので、ミスのない仕事を行うため、毎日念入りなチェックを行います。



【アスルクラロの方】

アスルクラロは地域スポーツクラブとして多世代・多種目・多志向で地域のためになるクラブを目指しています。

アスルといえばサッカー＝男性のイメージがあるかもしれませんが、種目は陸上やテニス等多種目ですし、コーチには女性もいます。女性コーチは育休を利用してから復帰している方もいます。育休中にリモートで指導する方もいて、柔軟な働き方が出来ます。「教える」のではなく、目線を合わせて「能力を伸ばす」ことに気を付けています。



【サンディオスの方】

私たちの会社は「マーケティングを取り入れた、お客様を動かすデザイン・広告づくり」を行っています。お客様に喜ばれるデザイン、売れる仕組みを作る仕事です。

私は会社の社長業を引き継いですぐの時期に三つ子を妊娠し、1年間育休をもらいました。その時「人生には想像していなかったことが起きる」と実感しました。その経験から、従業員に対しても「子育てはみんなでやるもの。助け合って育てる。」をモットーに、代表として働きやすい会社づくりを意識しています。



【消防士の方】

私は「救急救命士として救急隊になりたい」と思ったことがきっかけで消防士になり、今は救急隊に属しています。消防業務には女性が活躍できる仕事が多くあります。

現場で勤務する職員は昼夜問わず出動します。時には、女性でも火災などの現場に約20kgの装備を着装して出動することもあります。男性職員のサポートが必要な現場もありますが、現場の中では、「女性がいて安心した」と言ってもらえることもあります。

子どもたちの感想

- 産休、育休をとれることはありがたいことです。しっかりと人生と向き合って決めていこうと思いました。
- どの職も男女のイメージが偏っていたり、イメージ通りの男女の割合だったので、割合を変えていって、よりよい社会になると良い。「男は…」「女だから…」といった理由で職業をあきらめないようにしたい。
- 自分の好きなこと、得意なこと、小さいころの夢、興味がある事、自分の性格、その逆辛いことや苦手なこと、これらをすべて生かし夢へと歩いていった4人の講師さんたちがとてもかっこよく感じました。